

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかに拡大しつつある

福岡県の景気は、生産活動が高水準で推移しているほか、個人消費についても緩やかに増加している状況にある等、総じてみると緩やかに拡大しつつあります。

住宅建設及び公共工事は前年を下回ったものの、生産活動は輸送機械が上昇する等、高水準で推移しています。また個人消費についても、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を大きく上回る等、緩やかに増加しています。

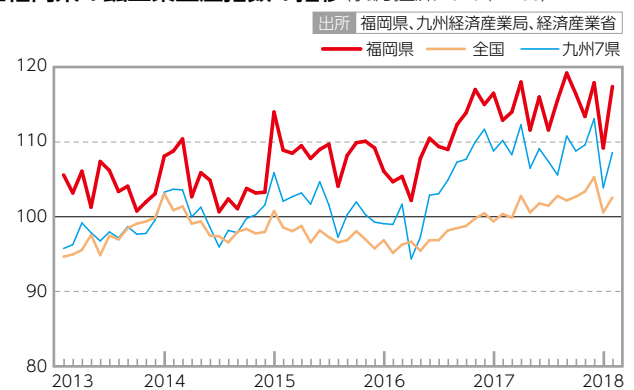
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 高水準で推移している

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は117.5と前月比7.5%上昇しました。

主要業種では、海外向けの乗用車等の生産が好調だった輸送機械が上昇する等、生産は高水準で推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)



2.個人消費 | 緩やかに増加している

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.7%増の565億円となりました。

化粧品や宝飾品などの高額品が前年を大きく上回る等、個人消費は緩やかに増加しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



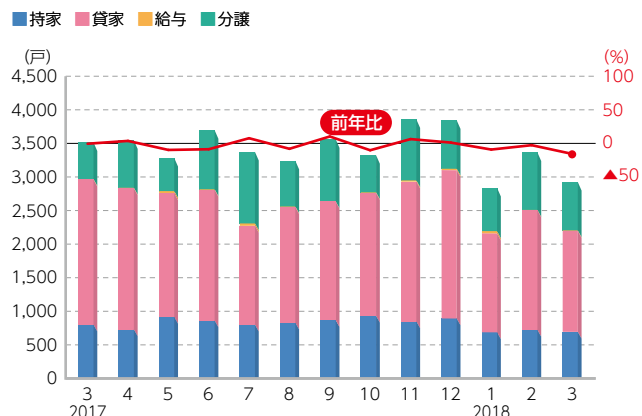
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比16.8%減の2,974戸となりました。

「分譲(マンション)」を除く全ての項目で前年を下回り、全体でも3ヵ月連続で前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



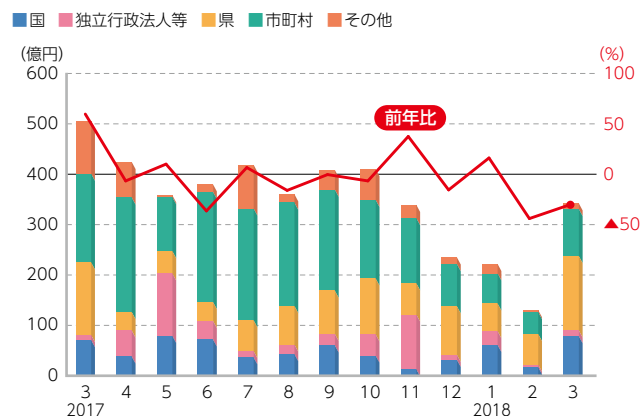
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比12.5%減の864件、金額が同32.3%減の346億円となりました。

発注者別では、橋梁工事の大型案件があった「国」や、地下河川築造工事の大型案件があった「県」等が前年を上回りましたが、「市町村」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比76.2%増の37件、負債総額は同38.3%増の約25億円となりました。

建設業と不動産賃貸業でそれぞれ約3億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 熊本地震からの復興が続くなかで、緩やかに拡大しつつある

熊本県の景気は、熊本地震からの復興が続くなかで、生産活動が高水準で推移するなど、緩やかに拡大しつつあります。

公共工事は前年を下回る状況が続いているものの、生産活動は集積回路が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、高水準で推移しており、個人消費についても、飲食料品が前年を上回る等、回復の動きが続いています。また、住宅建設も2ヵ月連続で前年を上回りました。

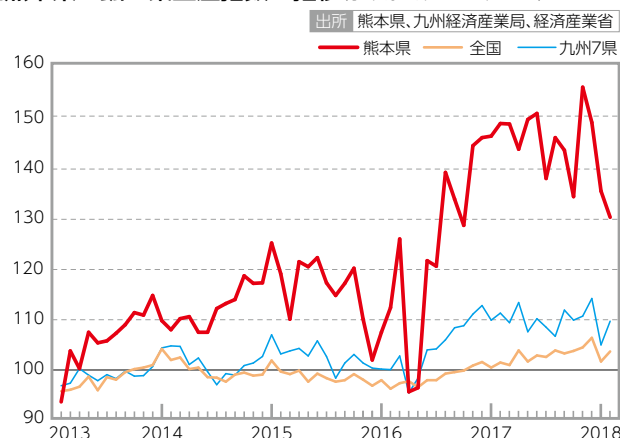
(諸隈 あきこ)

1. 生産活動 | 高水準で推移している

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は129.3と前月比3.9%低下しました。

主要業種では、開閉制御装置・機器の生産が減少した電気機械は低下したものの、集積回路が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、生産は引き続き高水準で推移しています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

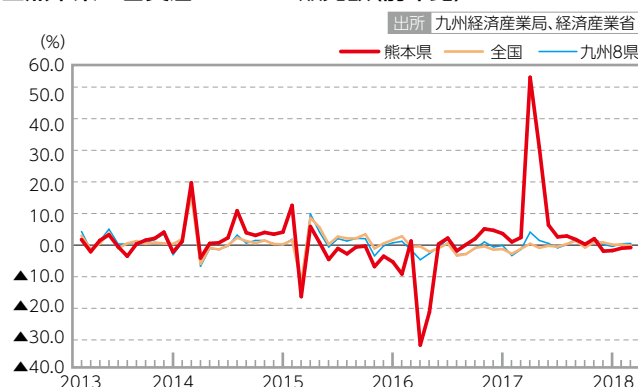


2. 個人消費 | 回復の動きが続いている

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.5%減の136億円となりました。

衣料品の動きは鈍かったものの、飲食料品が前年を上回る等、個人消費は回復の動きが続いています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



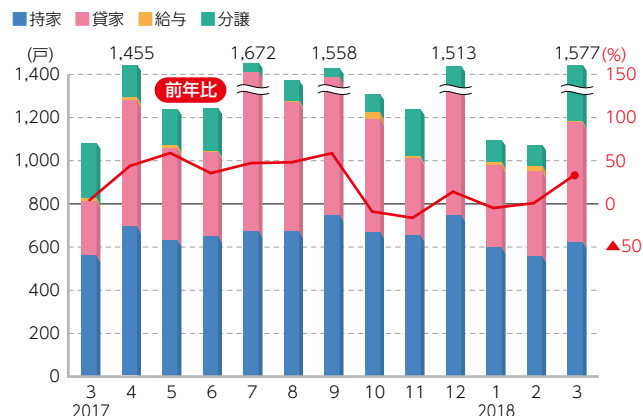
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比44.7%増の1,577戸となりました。

「給与」を除く全ての項目で前年を上回り、全体でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



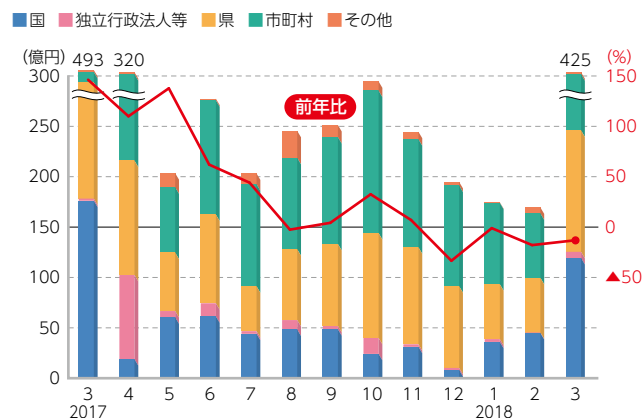
4.公共工事 | 4ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比39.4%減の613件、金額が同13.7%減の425億円となりました。

発注者別では、工場等敷地造成工事の大型案件があった「その他公共的団体」等が前年を上回りましたが、「国」「県」が前年を下回り、全体でも4ヵ月連続で前年を下回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



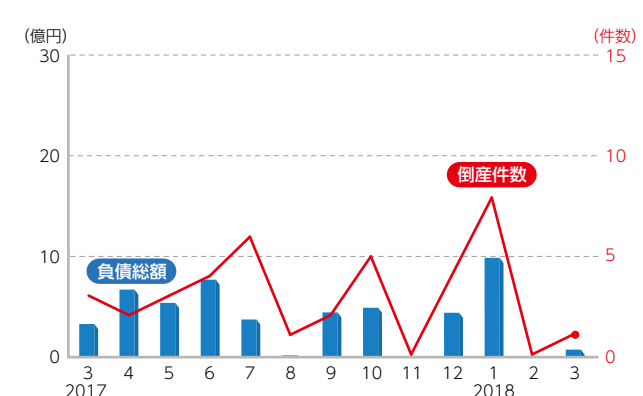
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比66.7%減の1件、負債総額は同77.5%減の約8千万円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 底堅く推移している

長崎県の景気は、生産活動に持ち直しの動きがみられるほか、個人消費が底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

住宅建設及び公共工事は前年を下回る状況が続いているものの、生産活動はシリコンウエハが増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きがみられます。また個人消費についても、飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

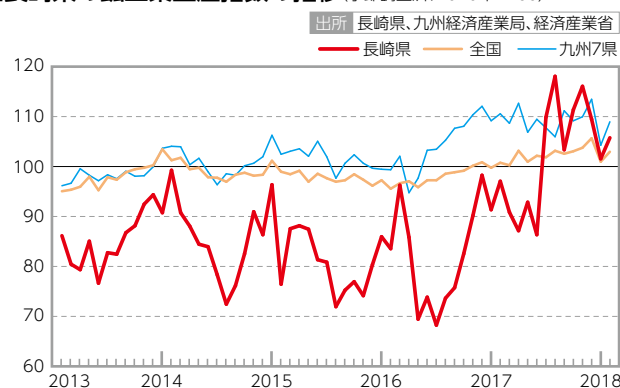
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は105.5と前月比4.1%上昇しました。

主要業種では、クレーンの生産が減少したはん用・生産用機械は低下したものの、シリコンウエハが増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、生産は月次の振れを伴いつつも持ち直しの動きがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

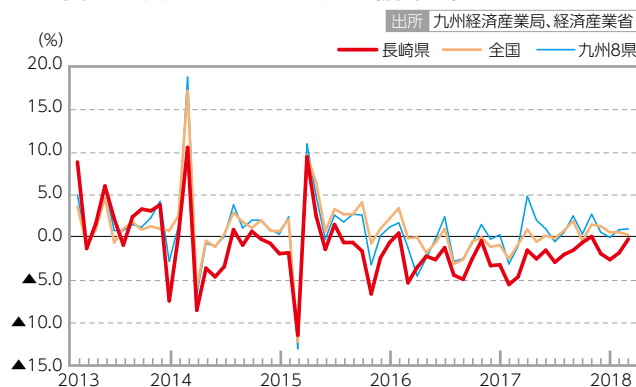


2.個人消費 | 底堅く推移している

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.3%減の85億円となりました。

衣料品の動きは鈍かったものの、飲食料品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





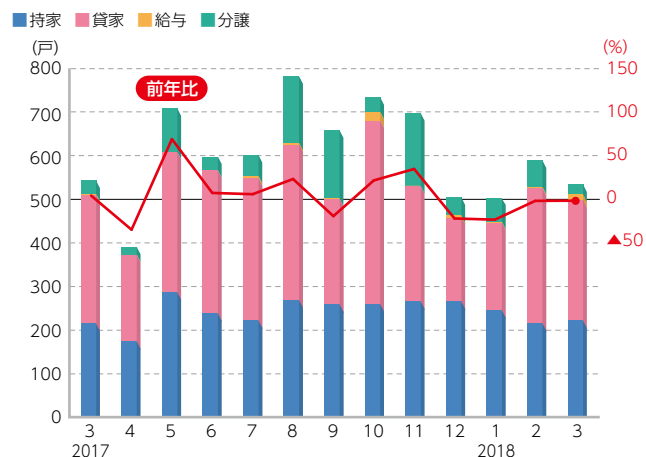
3.住宅建設 | 4ヵ月連続で前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.6%減の541戸となりました。

「持家」「給与」が前年を上回ったものの、「貸家」「分譲(戸建)」が前年を下回り、全体でも4ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



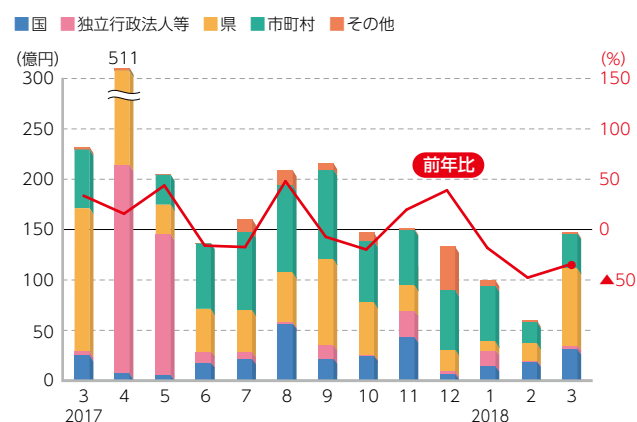
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比31.2%減の264件、金額が同36.4%減の149億円となりました。

港湾工事の大型案件があった「国」を除く全ての項目で前年を下回り、全体でも3ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年2倍の6件、負債総額は前年同月比92.5%減の約4億円となりました。

ガソリンスタンドで約2億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 底堅く推移している

佐賀県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

住宅建設及び公共工事は前年を下回ったものの、生産活動は開閉制御装置が増産となった電気機械器具が上昇する等、底堅く推移しています。また個人消費についても、飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

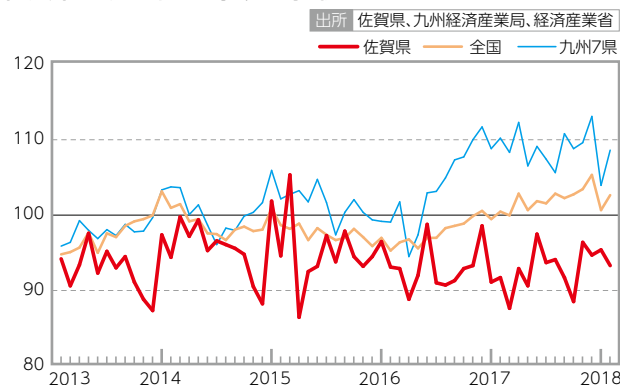
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は93.3と前月比2.2%低下しました。

主要業種では、建設用金属製品の生産が減少した金属製品は低下したものの、開閉制御装置が増産となった電気機械器具が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

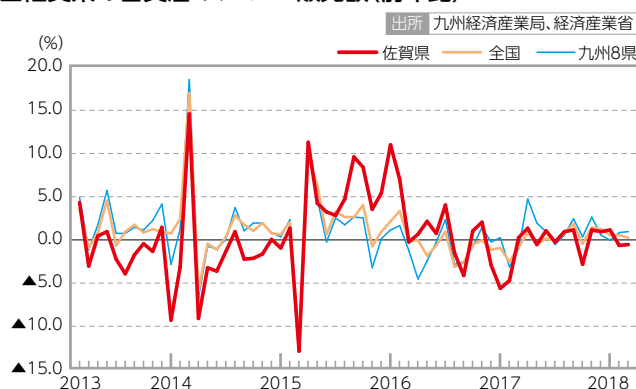


2.個人消費 | 底堅く推移している

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.6%減の51億円となりました。

衣料品の動きは鈍かったものの、飲食料品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





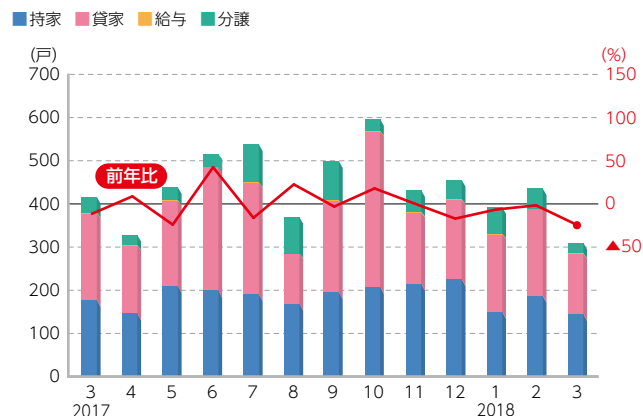
3.住宅建設 | 4ヵ月連続で前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比25.4%減の314戸となりました。

「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を下回り、全体でも4ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



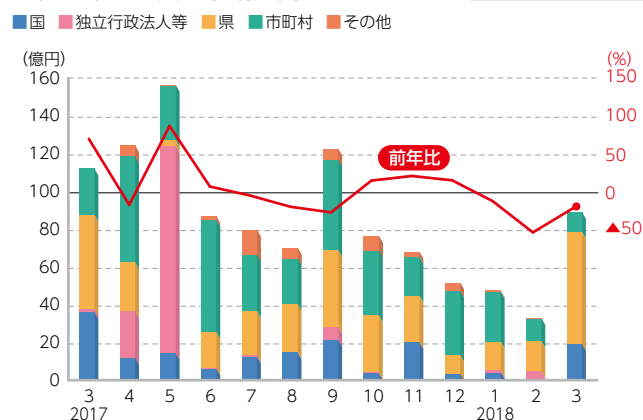
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比32.4%減の227件、金額が同21.1%減の89億円となりました。

道路改良工事があった「県」を除く全ての項目で前年を下回り、全体でも3ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



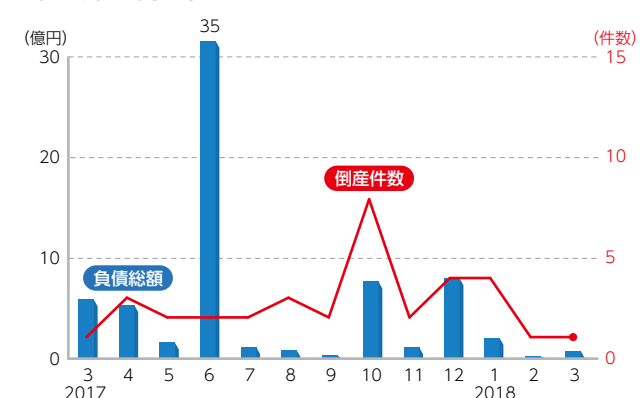
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の1件、負債総額は前年同月比86.0%減の約8千万円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 底堅く推移している

大分県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

住宅建設は3ヵ月ぶりに前年を下回ったものの、生産活動は工業用プラスチック製品が増産となったプラスチック製品が上昇する等、底堅く推移しており、個人消費についても飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。また、公共工事も前年を上回る状況が続いています。

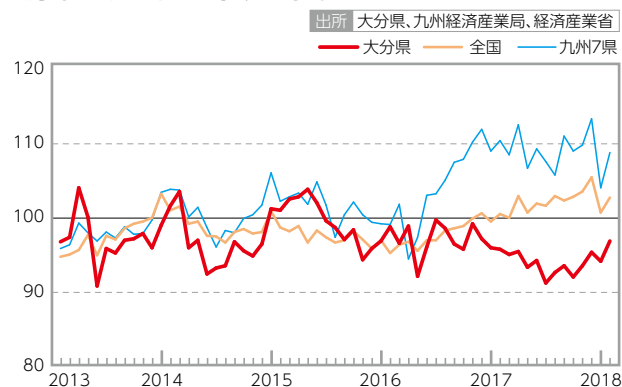
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は96.9と前月比2.9%上昇しました。

主要業種では、鋼船の生産が増加した輸送機械や、工業用プラスチック製品が増産となったプラスチック製品が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

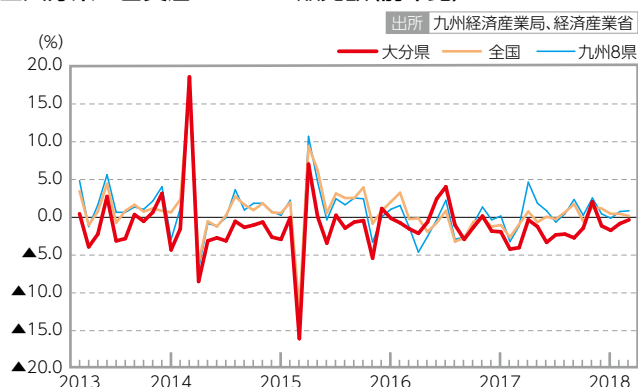


2.個人消費 | 底堅く推移している

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.3%減の90億円となりました。

衣料品の動きは鈍かったものの、飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





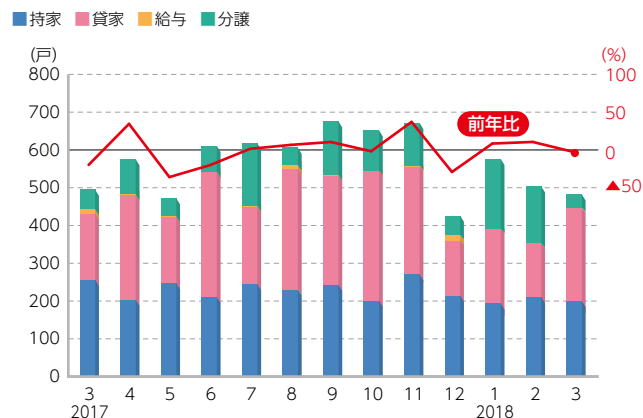
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比2.6%減の490戸となりました。

「貸家」が前年を上回ったものの、「持家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を下回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



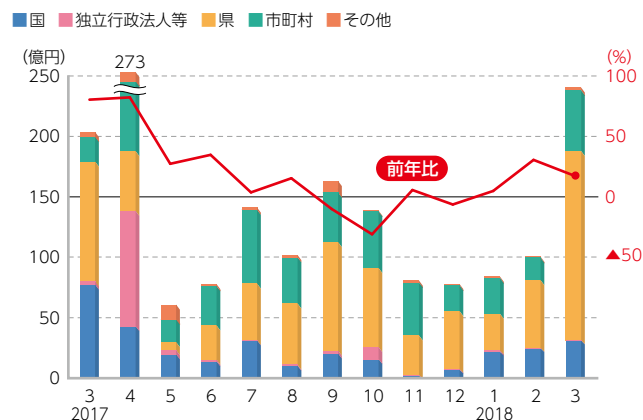
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比32.6%増の573件、金額が同18.1%増の243億円となりました。

発注者別では、スポーツ施設新築工事の大型案件があった「県」と、新庁舎建築工事の大型案件があった「市町村」が前年を上回り、全体でも3ヵ月連続で前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



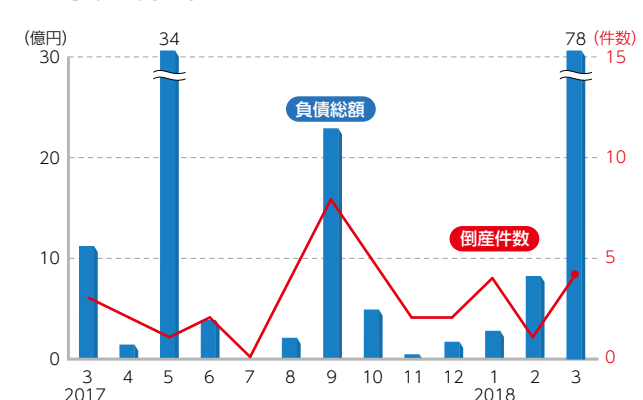
5.企業倒産 | 4ヵ月連続で前年を上回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%増の4件、負債総額は約78億円となりました。

ゴルフ場で約64億円の大型倒産が発生したほか、コンクリート二次製品販売業で約7億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 弱含みの兆しがみられる

宮崎県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費においてともに弱さがみられる等、総じて弱含みの兆しがみられます。

住宅建設及び公共工事は前年を上回ったものの、生産活動は電子部品・デバイスや食料品が低下する等、弱含みの兆しがみられます。また個人消費についても、主力の衣料品や飲食料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられます。

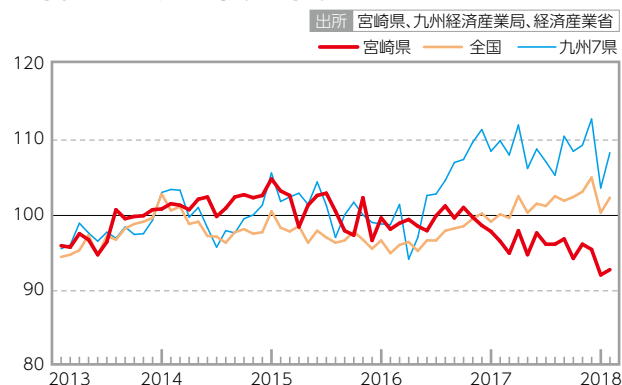
(諸隈 あきこ)

1. 生産活動 | 弱含みの兆しがみられる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は93.1と前月比0.8%上昇しました。

主要業種では、パルプ・紙・紙加工品が上昇したものの、電子部品・デバイスや食料品が低下する等、生産は弱含みの兆しがみられます。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

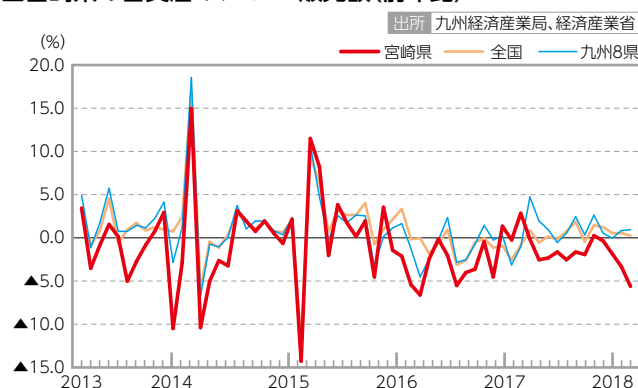


2. 個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.7%減の56億円となりました。

化粧品や宝飾品などの高額品は前年を上回ったものの、主力の衣料品や飲食料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



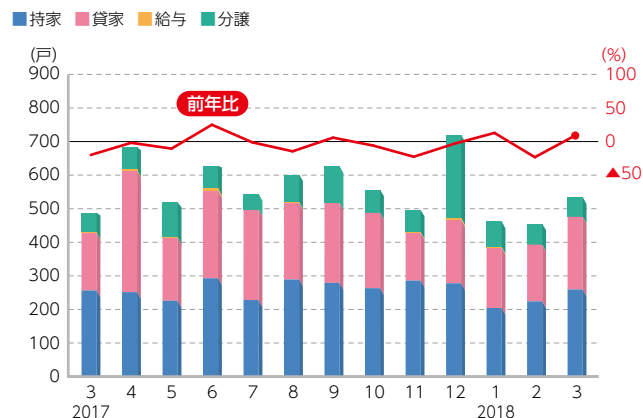
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比9.7%増の544戸となりました。

「給与」が前年を下回ったものの、「持家」「貸家」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



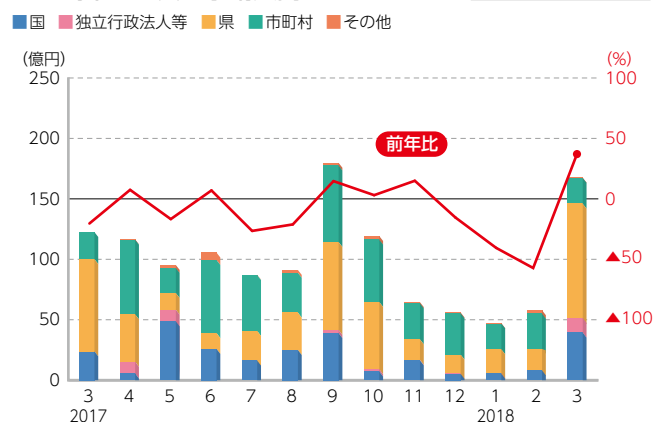
4.公共工事 | 4ヵ月ぶりに前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比2.0%増の449件、金額が同36.8%増の169億円となりました。

発注者別では、トンネル新設工事の大型案件があった「国」や、高速道路工事があった「独立行政法人」等が前年を上回り、全体でも4ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



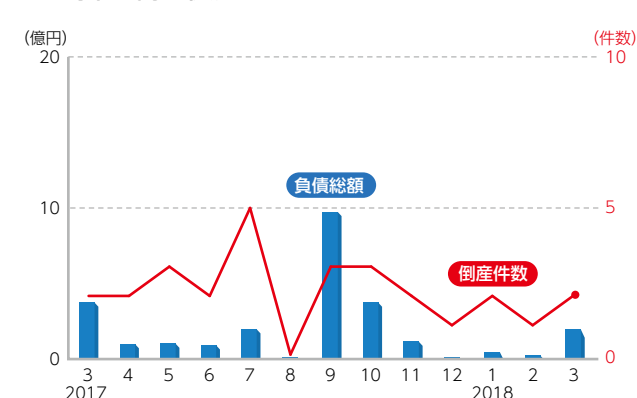
5.企業倒産 | 3ヵ月連続で前年を下回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の2件、負債総額は前年同月比46.6%減の約2億円となりました。

事務用機械器具販売業で約2億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 底堅く推移している

鹿児島県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動は底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

住宅建設及び公共工事が前年を下回ったほか、個人消費についても、主力の衣料品や飲食料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられます。一方で、生産活動は輸送機械が上昇する等、底堅く推移しています。

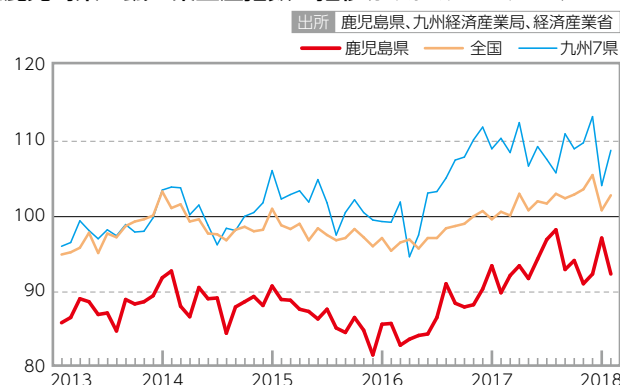
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は92.2と前月比4.9%低下しました。

主要業種では、電子部品・デバイスが低下したものの、輸送機械が上昇する等、生産は月次の振れを伴いつつも底堅く推移しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

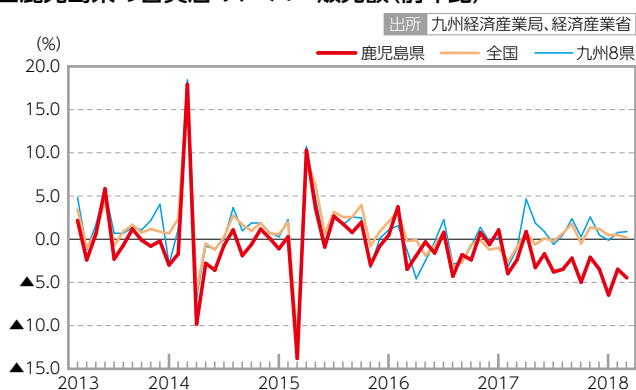


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.5%減の118億円となりました。

主力の衣料品や飲食料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





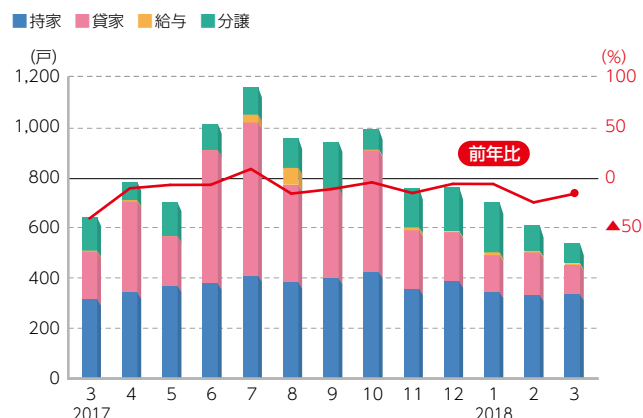
3.住宅建設 | 8ヵ月連続で前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比16.1%減の546戸となりました。

「持家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体でも8ヵ月連続で前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



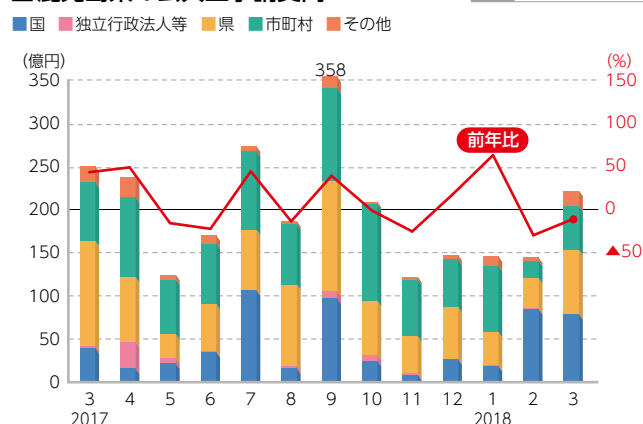
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比30.0%減の510件、金額が同11.3%減の224億円となりました。

発注者別では、宿舍新築工事の大型案件があった「国」等が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「県」「市町村」が前年を下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 2ヵ月連続で前年を下回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の5件、負債総額は前年同月比18.0%減の約8億円となりました。

建設業で約4億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

